

第1回 ドイツサッカー海外研修旅行 男子サッカー部

1. 目的

平成29年2月に男子サッカー部のトップチームを中心とし、本場ドイツに遠征して、ドイツブンデスリーガのユースチーム(下部組織)との練習試合、指導者講習、ブンデスリーガ観戦等を行いました。参加生徒はサッカーの技術の向上のみならず、国際的な視野を広げ、欧州の学術・スポーツ・伝統文化の神髄を学ぶことができました。

2. 内容

(1)ブンデスリーガ観戦2試合



シグナル・イドゥナ・パーク



オペル・アリーナ

(2)トレーニングマッチ3試合
ブンデスリーガ下部組織 レヴァークーゼン他



vs レヴァークーゼン

(3) トレーニング



(4) 宿泊施設(アルテンキルシェン スポーツシュレ)



お店のスタッフから記念撮影をせがまれました

(5) 食事



夕食はドイツ料理とイタリア料理のバイキング



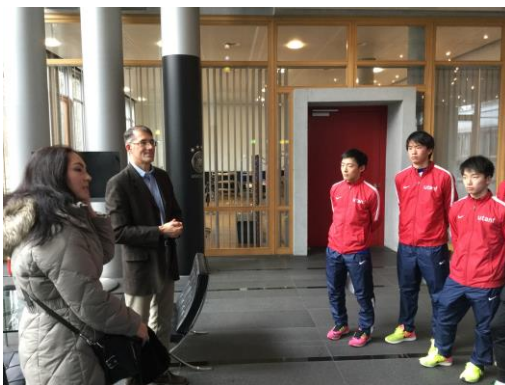
(6) 視察

ケルン大聖堂 ケルン大学 ケルン体育大学 ドイツサッカー協会



ケルン大聖堂
迫力が違う圧倒的な存在感

ケルン体育大学



インタビュールーム



ケルン大学



3. 参加生徒の感想

研修では、現地でのドイツサッカー協会指導者によるトレーニングを受け、世界最高峰といわれるブンデスリーガのユースチームであるレヴァークーゼンなどとのトレーニングマッチを行い、ブンデスリーガ2試合も観戦してきました。世界とのレベルの差を感じるとともに、今後のトレーニングの目標を見つけることができ、より高い意識で臨む覚悟ができました。また、ケルン大聖堂やケルン大学、フランクフルト市内散策などを行いました。異文化を肌で感じ、今後のグローバル化に向けて、見識を深めることができました。

このような素晴らしい研修の機会をくださいました、家族と先生方に心から感謝したいと思います。

男子サッカー部副主将 柳澤周作



ドイツサッカー協会